

### 平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	清水高原3K事業
事業主体 (連絡先)	山形村 0263-98-3111
事業区分	(1) 地域協働の推進に関する事業 (5) 環境保全、景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	785,115円 (うち支援金: 511,000円)

#### 事業内容

##### ①健康づくり (Kennkouzukuri)

県の「信州山の日 (月間)」と連携して。一般参加者ととも標高1,748.5mの登山(トレッキング)をした。

##### ②景観保全 (Keikannhozenn)

登山をしながら沿道の笹狩り、枝打ち等を行ない、「登山コース」としての環境整備をした。

##### ③観光振興 (Kankousinnkou)

登山道の整備で新たな観光資源が生まれたため、登山道マップを活用して新たな清水高原への誘客を図る。



#### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①約2.2kmの登山道、作業しながらのトレッキングでさわやかな汗をかき。健康向上が期待される。
- ②枝打ち等を行ない、木々の間からの安曇野や塩尻への眺望が格段よくなった。また獣道がはっきりした登山道へと変わったことにより、安心・安全に鳥瞰を楽しむことができるようになった
- ③山形村の最高地点にあるケルン(元気のでる鐘)に通じる登山道が整備されたことで新たな観光ツールが増え、「スカイランドきよみず」「清水寺」「清水高原」との相乗効果により観光振興の活性化が図れる。

#### 【目標・ねらい】

- ① 健康づくり
- ② 景観保全
- ③ 観光振興

#### ※自己評価【 B 】

##### 【理由】

登山及び作業終了後に、村が指定管理している「スカイランドきよみず」で入浴や反省会を実施した。住民同士のコミュニケーションが図れた上、今後予定している保存組織につながる絆(Kizuna)が生まれた。

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

村が掲げる「明るく元気な村づくり」の一翼を担っている。一般住民ともども村の財産として守り生かしていくため、「山形村のてっぺん保存会」(仮称)を組織し、協働の取組からいずれは地域住民主体の事業としていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。  
「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた  
「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある